

事務事業評価シート(平成21年度)

(施設の維持管理)

(A面)

1 事務事業の概要 <Plan①>		担当課		課長名		記入者	
		教育総務 課		萬浪 佳隆		笹倉 翼	
事務事業名		新規・継続		事業開始年度		完了予定年度	
中央公民館・加美公民館・八千代公民館管理運営事業		新規 ☐ 継続		年度 ☐ H20以前		年度 ☐ 未定	
事務事業の体系							
計画 掲載	多可町総合計画		(章) 2 笑顔でつむ、あったかいまち		(節) 2 学ぼう、活かそう		
	個別計画		(基本計画) 生涯学習を推進する				
根拠法令・条例・要綱等				事業区分(該当する区分に「○」)			
消防法				ソフト事業		☐ 施設の維持管理	
				義務的事業		内部管理事務	
事務事業の具体的内容				建設・整備事業		計画などの策定	
消防設備、自家用電気工作物、自動ドア、空調設備、施設管理の業務委託				補助金の支給		有 ☐ 無	
				委託 ☐ 全部委託		一部委託	
				委託なし(全部直営)			

2 事務事業の目的 <Plan②>		
対象 (働きかける相手・誰が・もの)	受益者 (誰を・何を)	意図 (どういう状態にしたいのか)
中央・八千代・加美公民館	各公民館を利用する町民	安全で適切な施設管理を図る

3 事務事業にかかる予算細目 <Plan③>										会計名		一般		会計	
細目名 公民館運営事業					細目名					細目名					
予算 コード	款	項	目	細目	予算 コード	款	項	目	細目	予算 コード	款	項	目	細目	
	10	5	2	1											

4 事務事業実施にかかるコスト <Do①>						
事務事業・人員		単位	20年度 決算	21年度 実績(見込)	22年度 計画	備考 (全体事業費など)
総コスト		千円	15,829	13,547	11,291	
コスト の内訳	直接事業費		12,058	9,776	8,434	
	所属内間接費		10	10	10	
	人件費		3,761	3,761	2,847	
	投入人員	正職員	人/年	0.45	0.45	
		嘱託員				
財源 内訳	国・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源		15,829	13,547	11,291	

5 事務事業の手段<Plan④>と活動指標 <Do②>							
事務事業を構成する業務		手段 (事務事業整理シートより)	活動指標 (手段の数値化)	単位	20年度 実績	21年度 見込	22年度 目標
	自家用電気工作物 管理委託	業者委託	実施回数	回	36	36	36
2	消防施設点検委託		実施回数	回	8	8	8
3	防火対象物点検委託		実施回数	回	3	3	3
4	自動ドア保守点検委託		実施回数	回	12	12	12
5	施設管理委託		実施回数	日	359	359	359

(施設の維持管理(B面))

事務事業名 [中央公民館・加美公民館・八千代公民館管理運営事業]

6 事務事業の実績 <Do③>		事務事業名 [中央公民館・加美公民館・八千代公民館管理運営事業]			
成果指標(意図の数値化)	単位	20年度 実績	21年度 実績(見込)	22 年度 目標	備 考 (成果指標の考え方・計算方法)
事故件数	件	0	0	0	安全な施設利用に資する

7 事務事業の事後評価 ＜Check＞			(施設の維持管理事業)					
チェック項目			該当項目に「○」				担当の把握している課題	
必要性	需要への 対応性	受益者(利用者)の割合は	○ 高い		高くない		把握なし	
		利用者・対象者数は	○ 増加		減少		横ばい	
妥当性	連携の 可能性	他の施設と連携・統合できる可能性は	○ ない		ある		あるが困難	
		民間や他の行政機関と連携できる可能性は		ない	○ ある		あるが困難	
		市民団体・ボランティアなどと協働できる余地は		ない	○ ある		あるが困難	
効率性	手段・ プロセス の効率性	事務事業を構成する業務に見直しの余地は		ない	○ ある			
		コスト削減の観点から実施方法を見直す余地は		ない	○ ある			
		業者選定や契約方法の変更によるコスト削減の余地は		ない	○ ある			
有効性	持続の 可能性	継続することによる効果は	○ 高い		高くない			
		歳入確保を検討する余地は		いる	○ いない			
		環境に配慮されて		いる	○ いない			
市場化の可能性		○ 更なる委託化の余地あり			更なる委託化は不可能			
		○ 指定管理者制度を検討する余地あり			指定管理者制度を検討する余地はない			
改善の可能性			1.改善の余地はない			2.改善の余地がややある		
		○	3.改善の余地が多い			4.抜本的な見直しが必要		

事務事業評価書

8 改善提案と今後の改善の方向性 <Action> 中央公民館・加美公民館・八千代公民館管理運営事業

職場からの意見(担当者)									
(課題の解決についての提案など) 施設を運営する限りは必要な事業となります。									
担当課長評価									
(課長としてこの事業をどのようにしていきたいか) 修繕等を最小限にとどめるため、適切な施設管理を継続する。									
所管評価		1. 重点的に継続	○	2. 現状のまま継続		3.内容を見直しなが ら継続		4. 縮小を検討	
		5. 統合・連携を検討		6. 休止・廃止を検討		7.終了・完了	内部評価		3
教育長評価									
(教育長としてこの事業をどのようにしていきたいか) 現状のまま維持していく。									
財政評価		1. 重点的に継続	○	2. 現状のまま継続		3.内容を見直しなが ら継続		4. 縮小を検討	
		5. 統合・連携を検討		6. 休止・廃止を検討		7.終了・完了			
評価委員コメント									
加美プラザになっても、引き続き公民館としてのサービスを期待する。									